

三川町立横山小学校

学校の沿革

明治7年に横山学校、助川学校、横川学校が開校。明治20年に横山尋常高等小学校と改称、助川村を加え、押切三本木は押切小学校に移る。昭和16年に横山村第一国民学校と改称（横川小学校は第二国民学校）。昭和22年に横山村立横山小学校と改称。昭和43年に町制施行により、三川町立横山小学校になる。昭和47年に横川小学校を統合。

平成6年度に「ことばの教室（言語通級指導教室）」を開校。

現在の校舎は平成8年に完成。



校章について

校章全体の形は、遠く天文の頃、横山城主であった武藤氏の三目結の家紋をアレンジしたもの。小学校の“小”を囲む三つの形は、出羽三山を型取っており、美しい清い山々に囲まれ、すくすくと育つことを願い、全体の感じは子どもから愛される校章であり、同時に母校を愛し、協力して立派な校風をつくっていくという願いが込められています。

通学区域 横山上、横山中、横山下、土橋、助川、堤野、横内、竹原田、加沼、小尺、横川

学校の教育目標 いのち輝き、たくましく生きぬく心豊かな子どもの育成

めざす子ども像 ころをこめて みんなでつくる よ・こ・や・まっ子

よ	→ よくからだをきたえる子ども
こ	→ こころやさしい子ども
や	→ やりとげるためにがんばる子ども
ま	→ まなびにはげむ子ども

学校紹介【令和7年度】

●学級数 10学級（通常6、特別支援4）

●学年別児童数 (単位：人)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
20	24	34	23	24	31	156

住所

〒997-1301
山形県東田川郡三川町大字横山
字大正 140 番地

電話番号

0235-66-2214

FAX

0235-66-5033

メールアドレス

mikawa-yokoyama@theia.ocn.ne.jp